

平成 23 年
9月11日執行
大船渡選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会

『浜の活気を取り戻そう』郷土の復興に全力で取り組みます！

誰もが夢と希望
誇りを持って暮らせる
～豊かな郷土を求めて～

(略歴)
昭和42年4月 東北電力㈱入社
昭和55年4月 大船渡市議会議員初当選(31歳)
以来『連続5期19年』
(その間数々の役職を歴任)
平成11年4月 岩手県議会議員(現在3期目)
現在 農林水産常任委員会委員
地球温暖化対策特別委員会委員
港湾議員連盟会長
水産振興議員クラブ顧問
県北沿岸振興議員連盟副会長
自然保護議員連盟会長
民主党岩手県総支部連合会団体渉外委員長

田村まことの政策

- ★災害に強いまちづくり
～再び災害により人命が失われることのない
災害に強いまちづくりの実現～
 - 被災した地域の地域コミュニティを維持した住生活環境の整備
 - 緊急時に対応できる道路ネットワークの整備
 - 防波堤・防潮堤・水門等の早期復旧
 - 防災計画の見直しによる防災文化の醸成・継承
- ★元気な農林水産業の再生
～漁業者が意欲をもって水産物を生産できる
体制の整備・構築～
 - 漁協を中心とした漁船・定置網等の整備事業の推進
 - 水産加工・養殖施設・流通体制の整備
 - 港湾の地盤沈下対策・海中の瓦礫処理
- ★地域医療・福祉・介護の再生
～新しいまちづくりと連動した
医療・介護・福祉の整備～
 - 質の高い医療体制の整備と地域医療の連携
 - 福祉・介護サービスの充実
- ★教育・文化施設の改善・充実
～被災した学校の早期復旧と
子供が安心して学べる教育環境の充実～
 - 被災した学校の早期復旧
 - 心のケア・サポート体制の充実
- ★雇用の創出
～地元で働き安心して生活できる
雇用の維持と創出～
 - 被災企業・産業への復旧・復興へ向けた支援対策
 - 復興事業と連動した新たな雇用創出
- ★商業・工業・観光の再生
～活力ある郷土・魅力ある郷土への整備～
 - まちづくりと連動したあたらしい
商店街・工業地の整備
 - 地域の財産を活かした地域型観光の推進



民主党

田村まこと

(六十三歳)

被災者の生活が第一

政治信条

- 一党一派に属さず、常に県民の目線で政治を行います。
- 権力者の顔色をうかがうのではなく、いつも県民の声に耳を傾けます。

政策

- 復興・復旧のスピードを上げ、一日も早い生活の再建を目指します。
- 浸水地域の土地利用の方針を明確にし、国や県による土地の買い上げを行います。
- 早急に県営住宅を建設し、仮設住宅から一日も早く引っ越せるようにします。
- 働く場所を作るために、漁業や中小企業の再建を支援する制度をつくりまします。

この度の大震災により、犠牲となられた方々のご冥福を
お祈り申し上げますと共に被災された皆様にお見舞い申し上げます。

□ひらやま仁

自分の保身だけを考え、政党を行ったり来たりするような人間に政治を任せすることはできません。県民目線の政治を行うために、小野寺さんと連携して参ります。

□橋本ひでのり

小野寺さんは中国でビジネスに成功し、大学で教鞭を取っている学者でもあります。小野寺さんの人脈は大船渡の震災の復興に必ず役に立つはずで、是非、わたくし同様の支援をお願い致します。

おのでら健のプロフィール

盛小、大船渡一中、一関一高、慶應義塾大学を卒業。会社役員。立根町在住。
NPO活動を通じ中国で延べ500人以上の孤児を始めとする児童に学費援助や奨学金を支給。山梨英和大学の協力を得て、学費免除や生活費の支給など意欲ある被災地の学生の未来を拓きます。



おのでら健

岩手県議会議員候補者

ともに拓こう 黄金の未来を

～市民の総力を結集して～

◆プロフィール◆

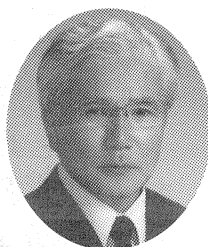
- 生年月日 1955年(昭和30年)5月15日生(56歳)。大船渡市日頃市町に貧家の長男として生まれる。
- 学歴 昭和43年3月 日頃市小学校卒業
昭和46年3月 日頃市中学校卒業
昭和49年3月 大船渡高校卒業
昭和56年3月 日本大学中退
- 職歴 昭和49年4月1日、大船渡市立日頃市小へ事務職として奉職。以後赤崎小・綾里中・大船渡北小・山田町立織笠小・赤崎中・陸前高田市立小友小・矢作小・日頃市小勤務。

◇開かれた県政と大船渡市民との架け橋の役割増進
地域の声が県政に確実に反映されるよう県と住民ひとり独りを繋ぐパイプ役に徹します

◇安心して暮らせる大船渡市の創造
議会では常に可能思考で
・県立大船渡病院の高度救命救急医療体制への移行促進
・学校・教育施設の早期着工
・一次産業の飛躍的振興と市民年収平均所得三百万を目指します

◇心豊かに暮らせる大船渡の構築
地域課題は地域力で克服
・湾港防波堤の三年以内の完成
・三陸縦貫道の五年以内の全線開通
・鉄道路線の三年以内の復旧
・ソフト面での全市民参加集約

私の決意
二〇一一年三月十一日の東日本大震災によりわが郷土大船渡は甚大な災難を被りました。
この被災イメージをエネルギーに変換し以前よりも物心両面に豊かな大船渡市を創造したいと考えます。
私は県政の立場から大船渡市民のいのちと財産を守り将来のある子供たちが豊かな人生へと踏み出せるよう汗を流しながら郷土大船渡の量子的飛躍復興に全力を傾注する所存であります。



無所属
近江まさのり
昭和三十年五月十五日生(五十六歳)

平成 23 年
9 月 11 日 執行
大船渡選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会

9 月 11 日 (日) は、投票日です。

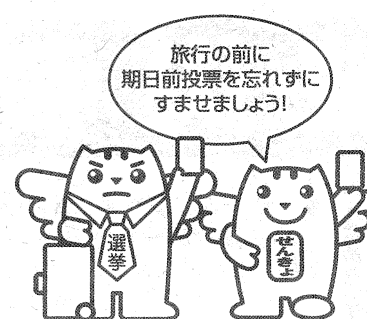
投票時間は、**午前 7 時** から **午後 8 時** までです。

ただし、一部の投票所ではこの時間と異なる場合がありますので、入場券・市町村広報などで確認されるか又は市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

～9 月 11 日 (日) に予定のある方へ～

期日前投票制度を活用しましょう!

- 次のような方は、期日前投票ができます。
 - ・ 投票日に、お仕事や冠婚葬祭などの予定のある方
 - ・ レジャーやお買い物などの私用で、投票日に投票区内にいない方
- 期日前投票は、投票日の前日 9 月 10 日 (土) までできます。
- 期日前投票は、名簿登録地の市町村の役場等で行うことができます。
(期日前投票ができる場所については、市町村の選挙管理委員会にお確かめください。)
- 期日前投票ができる時間は、午前 8 時 30 分から午後 8 時までです。
(ただし、一部の期日前投票所では、この時間と異なる場合がありますので、市町村の選挙管理委員会にお確かめください。)
- 期日前投票所へ行き、宣誓書に記入すれば、投票できます。ハンコは必要ありません。



～最近、県内で引越しをされた方へ～

投票しようとする方が、平成 23 年 6 月 2 日以降に岩手県内の市町村間で住所を異動した場合、投票の方法が通常と異なることがありますので、ご注意ください。

- **該当する方**
平成 23 年 6 月 2 日以降に県内の市町村間で 1 回だけ住所を異動された方
- **投票方法** (次の 3 つのいずれかの方法となります。)

- ① 前の住所地で投票 (いつ? → 投票日当日。どこで? → 前の住所地の投票所で)
- ② 前の住所地で期日前投票 (いつ? → 投票日の前日まで。どこで? → 前の住所地の期日前投票所で)
- ③ 今の住所地で投票 (いつ? → 投票日の前日まで。どこで? → 今の住所地の不在者投票所で)

- 投票の際には、前の住所地又は今の住所地の市町村の役場等で発行する「**引き続き同一県内に住所を有する旨の証明書**」(無料)が必要ですので、早めに交付を受けてください。

※ 詳しくは、最寄りの市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

(この選挙公報は、候補者から提出された掲載文をそのまま写真製版により印刷したものです。)(この選挙公報の掲載順序は、くじで決定しています。)